科目ナンバリング							
授業科目名<英訳>	朝鮮語IIＢ K2151 Intermediate Korean B			担当者所属職名・氏名	人間・環境学研究科 教授　小倉　紀蔵		
群	外国語科目群			分野(分類)		使用言語	日本語
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習（外国語）（対面授業科目）
開講年度・開講期	2024・後期	曜時限	金3	配当学年	２回生以上	対象学生	全学向

[授業の概要・目的]

この授業では、朝鮮語の基礎的文法を習得した学生を対象に、より高度なコミュニケーション能力の訓練をすると同時に、中級レベルの文法力を徹底的に鍛える。
【注意】本学で「朝鮮語」というのは、朝鮮半島すなわち韓国（大韓民国）と北朝鮮（朝鮮民主主義人民共和国）で使用されている言語のことである。この両国で使用されている言語には若干の相違が認められるが、大差はない。なお、特に韓国で使用されている言語を指すときには「韓国語」という呼称を用いる。

[到達目標]

①かなり高度なコミュニケーション能力を身につける。②文法力を徹底的に鍛える。

[授業計画と内容]

毎回一定程度の文法をマスターする（文法のテストを毎回行う）。そのあとは、聴き取りテストを毎回行う。さらに「単語ゲーム」という形式で、文法・発音・語彙を総合的に身体化する訓練をする。単語ゲームは、２人１組になり、ある単語を１人が朝鮮語で説明し、もう１人がその単語を当てるというものである。これによって朝鮮語の運用能力が飛躍的に高まる。
第０１回　　イントロダクション
第０２回～第１４回　　文法テスト＋聴き取りテスト＋単語ゲーム
第１５回　　試験

[履修要件]

「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。

[成績評価の方法・観点]

文法テスト・聴き取りテスト・単語ゲームでの成績＋定期試験により評価する。成績評価基準の詳細については、授業中に説明する。

[教科書]

使用しない
プリントを配布する。

[授業外学修（予習・復習）等]

とにかく文法力を強化することが必要なので、中級レベルの文法を徹底的にマスターする。

[その他（オフィスアワー等）]